

ばんどう文芸

短歌

今井 清 選

お悔やみの欄に九十六歳の人のあり芽吹橋架設に共に働く

大型車道路のくぼみを通るたび震度二の揺れ軽音ひびく
長谷 荒井 勝

焚き口に古き写真を投げ入れる過ぎた月日はわが身の中に
法師戸 大関 笑子

さざんかの垣根の向こう少女らは笑いを乗せて自転車漕ぐ
神田山新田 遠藤 益江

八十にはとても見えぬと客が言う気分良きかな鉄は軽し
長須 藤井 久子

偶然の自然おりなす窪地には田芹ポツポツ春を告げたり
岩井 染谷 厚子

老妻に歩幅合わせて歩むとき曾孫後から追っかけてくる
大口 池田 富枝

ころころと風に吹かれて走り出す木の葉のかけっこはし見えており
菅谷 根芝 貞夫

流れくる聞き覚えのあるメロディーに耳を傾けしはし佇む
長須 鈴木 夫佐

色褪せしからすり三つ絡ませて凍と咲きおり純白の梅
小山 荒川きみ子

渡良瀬のヨシ焼く炎凄まじく写真撮る亡父の姿偲びぬ
駒 睦 内海 妙子

歌の友二年続きてみまかりぬまだ語りたきこと多々あるに
平八新田 吉岡 歌

「生あらばこそ辛多かりき」と歌友の綴りに背きて身罷りたまふ
山 栗原ヤエ子

【評】一首目、坂東市以外の人には理解しがたいが、作者の感動が深ければ短歌は
杳 掛 木村 愛子

地方版で良い。二首目、法師戸は野田・つくは市を結ぶ通りの激しい凶道にある。
そこに八十年の人生を送ってきた作者、人生の哀楽の揺れが偲ばれる。三首目、焚

き口は、旧家の台所にあるカマド、風呂、薪ストーブなどのいずれかであろう。そ
こに嫁いで来た作者の人生を思わせる。四・五首目、「笑いを乗せて」「鉄は軽し」を

「高笑いしながら」「髪を切りおり」では平凡。短歌は叙述でなく表現の工夫が大切。
最後の二首はこの欄の常連であったkさんを悼む歌。ご冥福を祈ります。

広報ばんどう月号から、選者の都合により「ばんどう文芸」の掲載をお休み
させていただきます。

また、作品の募集につきましても、当面の間お休みさせていただきます。再開と
なりましたらあらためてお知らせします。

読者の皆さまと投稿者の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願い
いたします。

朝ごはんを食べよう! ★朝ごはんは元気のもと★

—毎月19日は食育の日—



おやこ

クッキング

親子Cooking

じゃがいもピザ

●1人分のエネルギー 171kcal

〈材料 4人分〉

じゃがいも…………… 2個
ソーセージ…………… 3本
ピザ用チーズ…………… 40g
トマトケチャップ…………… 大さじ1
茹でたブロッコリー…………… お好みで
コーン (缶詰)…………… 大さじ2
塩…………… 少々
コショウ…………… 少々
油…………… 小さじ1

〈作り方〉

- ① 皮をむいたじゃがいもを細切りにし、油をひいたフライパンにまんべんなく並べ塩コショウを振る。
 - ② ①の上にトマトケチャップを塗り、ピザ用チーズ、輪切りにしたソーセージ、コーン、茹でたブロッコリーを並べる。
 - ③ ふたをして弱火で加熱する。
 - ④ 全体に火が通ったら皿に取り出し四等分して完成。
- ♪じゃがいもは薄い輪切りにしたものでもおいしく作れます。



『広告募集中』

広報ばんどうに
有料広告を掲載しませんか?



◎掲載料

1段全枠 1回20,000円(縦4.8cm×横17.7cm)
1段半枠 1回10,000円(縦4.8cm×横8.6cm)

※申込方法など、詳しくは下記までお問い合わせください

■問合せ 秘書広報課 ☎0297(20)8265